

2018年2月16日

第三回花粉飛散傾向を発表！花粉観測機「ポールンロボ」が観測基準値を上回る 【速報】ついに東京など1都6県で花粉シーズンに突入 ～毎日の花粉予報や大量飛散情報が届く『花粉対策アラーム』で万全な対策を～

株式会社ウェザーニューズ(本社:千葉県美浜区、代表取締役社長:草開千仁)は、15日までに東京都、埼玉県、神奈川県、茨城県、群馬県、千葉県、静岡県(※)の1都6県で基準(※)を超える花粉の飛散が観測され、今後も飛散が徐々に増える見込みであることから、当該の都県で花粉シーズンに突入したことを発表しました。東京都の花粉尘シーズンの開始時期は、寒気の影響を受けて昨年より16日遅く、平年(2008年～2017年平均)より12日遅くなりました。

今後は厳しい寒さになる日もありますが、春の気配を感じるような暖かさになる日もあり、西・東日本で花粉シーズンのエリアが拡大しそうです。まだ花粉シーズンに入っていない地域の方も花粉対策を始めることをおすすめします。なお、西・東日本の広範囲で飛散ピークを迎えるのは、スギ花粉は3月上旬～中旬、ヒノキ花粉は3月下旬～4月中旬の予想です。

ウェザーニューズでは、花粉観測量に応じて目の色に変化する独自の花粉観測機「ポールンロボ」を全国に設置しており、花粉のリアルタイム観測を行っています。観測された花粉情報は、スマホアプリ「ウェザーニューズタッチ」やウェザーニューズウェブサイトの「花粉 Ch.」からご覧いただけます。また、スマホアプリの利用者を対象に、一人ひとりの症状に合わせた対策情報や予想飛散量を毎朝プッシュ通知でお知らせし、花粉症でお困りの方をサポートしていきます。

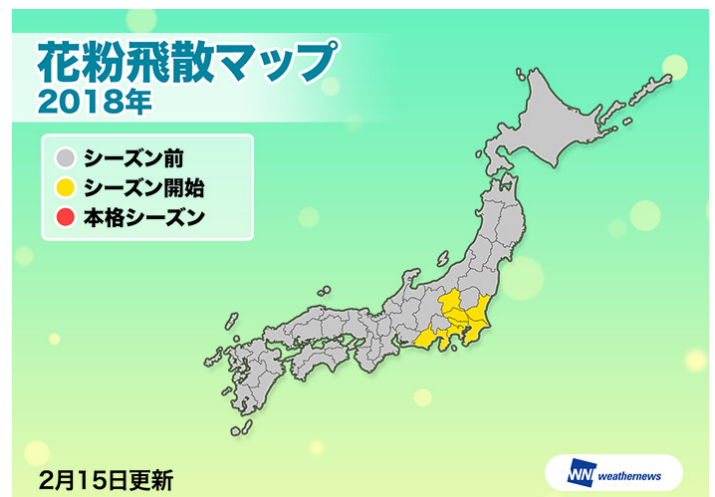
※花粉シーズンの開始は、各都道府県(沖縄を除く)に設置している花粉観測機「ポールンロボ」のうち、3割以上が1日10個以上を観測した日(2日以上)を基準とし、ウェザーニューズ会員からの症状報告も参考にしています。

毎日の花粉予報や花粉観測データはこちら		本プレスリリースの素材ダウンロードはこちら
スマホアプリ「ウェザーニューズタッチ」をダウンロード後「花粉 Ch.」にアクセス	ウェザーニューズウェブサイト 「花粉 Ch.」 https://weathernews.jp/s/pollen/	ウェブ版プレスリリース 「第三回花粉飛散傾向」 https://jp.weathernews.com/news/21637/

◆東京など1都6県で花粉シーズンに突入

15日までに花粉観測機『ポールンロボ』によって、東京都、埼玉県、神奈川県、茨城県、群馬県、千葉県、静岡県で基準(「ポールンロボ」の3割以上が1日10個以上を2日観測)を超える花粉飛散量が観測され、今後も飛散が徐々に増える見通しであることや、ユーザーからの花粉症の症状報告でも“つらい”や“ややつらい”の回答が増加していることを総合して、ウェザーニューズは花粉シーズンに突入したことを発表しました。

花粉シーズンの開始時期は、寒気の影響を受けて各



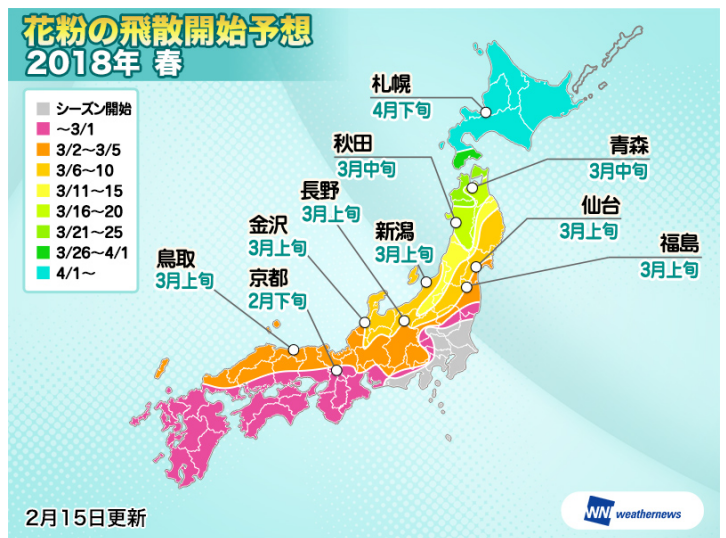
地とも昨年・平年よりも遅く、東京都では「昨年より16日遅く、平年より12日遅い」花粉シーズンの開始となりました。

スギの雄花は暖かくなると花を開いて花粉を飛ばし始めます。今シーズンは、平年よりも気温の低い日が多くなり、特に1月下旬から記録的に強い寒気の影響を受けて各地で厳しい寒さとなりました。その後、2月になって寒気が緩んだことで気温が上がり、15日は東京で15°Cを超えるなど、3月下旬並みの春の気配を感じる暖かさとなったため、スギの雄花が開き、スギ花粉の飛散シーズンに突入したものと思われます。

◆飛散開始予想：2月下旬にかけて、西・東日本でさらに花粉エリア拡大へ

この先2月下旬は、気温の変動が大きくなります。寒気の南下によって厳しい寒さになる日もありますが、春の気配を感じるような暖かさになる日もあります。そのため、西・東日本では花粉シーズンに入るエリアが拡大しそうです。

その後、3月に入っても寒気の流れ込む日はありますが、寒気は段々南下しにくくなります。暖かい日も増えるため、大雪に見舞われた北陸や東南北部でも3月上旬に花粉シーズンに入る予想です。

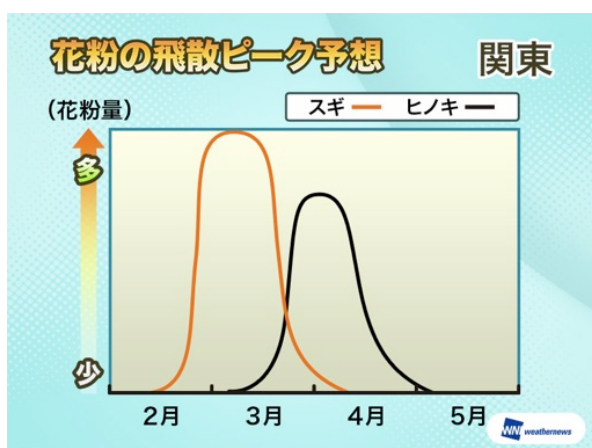


◆飛散ピーク予想：西・東日本のスギ花粉は3月上旬～中旬、ヒノキ花粉は3月下旬～4月中旬

花粉シーズンに入った後、1週間から10日くらいで本格的な花粉シーズンに突入します。スギ花粉のピークは、関東など早い所で2月下旬から、西・東日本の広範囲で3月上旬～中旬、東北では3月中旬～4月上旬の予想です。3月が終わりに近づくとスギ花粉のピークは越え、代わって西日本からヒノキ花粉の飛散が増えていきます。

九州や東海、関東では3月下旬～4月上旬、中国や四国、近畿では4月上旬～中旬にヒノキの花粉飛散量がピークとなる予想です。

また、シラカバ花粉が飛散する北海道では、道南・道央はゴールデンウィーク前後、道北・道東は5月中旬に飛散ピークを迎える予想です。



	2月		3月		4月	
	下旬	中旬	下旬	中旬	下旬	中旬
東北北部					■	■
東北南部			■	■		
関東/東海・甲信南部	■	■			■	■
北陸・甲信北部			■	■		■
近畿 / 山陽			■	■		■
山陰			■	■		■
四国			■	■	■	■
九州			■	■	■	■

◆飛散量予想：全国的に少なめの平年比 65%に

2018年のスギ・ヒノキ花粉シーズン花粉飛散量は、全国で平年の65%となる見込みで、東日本を中心に平年の50%未満となる地域が目立ちます。特に、記録的な日照不足となった関東は、東京都で平年の50%、茨城県では平年の28%となる予想です。一方、九州北部や青森県、北海道(シラカバ花粉)では、平年の110%以上と飛散量が多くなる地域もあります。

全国的に花粉飛散量が多かった2017年シーズンと比べてみても、三重県や静岡県、関東北部では50%未満と、大きく下回る予想となっています。

ただ、風が強い日や雨の降った翌日などは一時的に花粉の飛散が増えるため、油断できません。飛散量が平年より少ない予想でも油断せず、花粉シーズンへの備えが必要です。



◆都道府県ごとの花粉飛散傾向

エリア	都道府県	花粉飛散量 (平年比:%)	花粉飛散量 (2017年比:%)	花粉シーズン イン予想	花粉飛散ピーク予想	花粉シーズン アウト予想		
北海道	北海道	111	85	4月下旬	道南・道央:5月上旬 道北・道東:5月中旬	6月上旬		
	青森県	117	107	3月中旬	スギ:3月下旬~4月中旬	5月上旬		
東北	岩手県	68	121	3月中旬		5月上旬		
	秋田県	76	85	3月中旬		5月上旬		
	宮城県	61	116	3月上旬		5月上旬		
	山形県	67	97	3月上旬		スギ:3月中旬~4月上旬	5月上旬	
	福島県	53	86	3月上旬		5月上旬		
関東	茨城県	28	43	2/15	スギ:2月下旬~3月中旬 ヒノキ:3月下旬~4月上旬	5月上旬		
	栃木県	30	46	2月下旬		5月上旬		
	群馬県	30	47	2/15		5月上旬		
	埼玉県	48	77	2/14		5月上旬		
	千葉県	51	65	2/15		5月上旬		
	東京都	50	71	2/15		5月上旬		
	神奈川県	神奈川県	51	69		2/14		5月上旬
								5月上旬

中部	山梨県	45	68	2月下旬	スギ:3月上旬~中旬 ヒノキ:3月下旬~4月上旬	5月上旬
	長野県	47	59	3月上旬	スギ:3月中旬~下旬 ヒノキ:4月中旬	5月上旬
	新潟県	59	101	3月上旬		5月上旬
	富山県	46	50	3月上旬		5月上旬
	石川県	57	65	3月上旬		5月上旬
	福井県	55	67	3月上旬		5月上旬
	静岡県	32	34	2/15	スギ:3月上旬~中旬 ヒノキ:3月下旬~4月上旬	5月上旬
	愛知県	48	58	2月下旬		5月上旬
	岐阜県	49	57	3月上旬		5月上旬
	三重県	31	34	2月下旬		5月上旬
滋賀県	42	54	2月下旬	スギ:3月上旬~下旬 ヒノキ:4月上旬~中旬		5月上旬
京都府	69	77	2月下旬		5月上旬	
大阪府	55	60	2月下旬		5月上旬	
兵庫県	77	88	2月下旬		5月上旬	
奈良県	51	83	2月下旬		5月上旬	
和歌山県	89	89	2月下旬	5月上旬		
中国 四国	岡山県	71	66	2月下旬	スギ:3月上旬~中旬 ヒノキ:4月上旬~中旬	5月上旬
	広島県	75	74	2月下旬	5月上旬	
	鳥取県	70	108	3月上旬	スギ:3月上旬~中旬 ヒノキ:4月上旬~中旬	5月上旬
	島根県	70	97	3月上旬	5月上旬	
	山口県	89	92	2月下旬	スギ:3月上旬~中旬 ヒノキ:3月下旬~4月上旬	5月上旬
	徳島県	55	57	2月下旬	スギ:3月上旬~中旬 ヒノキ:4月上旬~中旬	5月上旬
	香川県	55	56	2月下旬		5月上旬
	愛媛県	87	86	2月下旬		5月上旬
高知県	45	52	2月下旬	5月上旬		
九州	福岡県	115	101	2月下旬	スギ:3月上旬~中旬 ヒノキ:3月下旬~4月上旬	4月下旬
	佐賀県	119	100	2月下旬		4月下旬
	長崎県	111	75	2月下旬		4月下旬
	大分県	65	59	2月下旬		4月下旬
	熊本県	83	66	2月下旬		4月下旬
	宮崎県	101	91	2月下旬		4月下旬
	鹿児島県	107	118	2月下旬		4月下旬
全国	—	65	75	—	—	—

※花粉飛散量の求め方について

花粉の飛散量は、沖縄県を除く46都道府県に設置された花粉観測機「ポールンロボ」が観測した数値をもとに算出されています。また、花粉飛散傾向の予想は、過去の花粉飛散量と前年の夏と秋の天候やエリア別の飛散傾向、また全国から寄せられる『雄花リポート』を分析した結果です。

※花粉シーズン開始や飛散開始予想日は各都道府県に設置している花粉観測機「ポールンロボ」のうち、3割以上が1日10個以上を観測した日(2日以上)を基準とし、ウェザーニューズ会員からの症状報告も参考にしています

※花粉飛散量の平年値:2008年~2017年の10年平均飛散量

◆参考情報:花粉対策コンテンツ

スマホアプリ「ウェザーニューズタッチ」の「花粉 Ch.」では、花粉飛散量や天気、風の予報を時系列で一覧できる1時間ごとのピンポイント花粉飛散予報や、花粉観測機「ポールンロボ」が観測したリアルタイムの花粉飛散量を無料でチェックできます。そのほか『花粉対策アラーム』では、その日の予想飛散量や花粉シーズンの開始・ピークをスマホにプッシュ通知でお届けします。さらに、花粉症タイプを診断する『花粉症チェックシート』にお答えいただくと、毎朝一人ひとりの症状にあった花粉対策や、臨時で大量飛散の情報をお知らせします。今のうちにぜひご登録ください。



『花粉対策アラーム』イメージ